

44 さかなつり



扱う自然事象	磁石
材料	お菓子の小袋3枚, 磁石1個, クリップ3個, 割りばし1膳, たこ糸
用具	はさみ, セロハンテープ, ビニールテープ, 黒の油性ペン
つくり方	(1) お菓子の小袋にクリップを入れ, 中身の大きさに合わせて, 袋を折ってセロハンテープでとめる。頭の部分は角を折る。 (2) ビニールテープを丸く切ったものを貼って, 目をつくる。たこ糸で後ろをしばり, しっぽをつくる。 (3) 割りばしにたこ糸を結ぶ。たこ糸の先に磁石をつける。
遊び方	・磁石を魚に近づけて, 魚つりをして遊ぶ。

材料の手に入りやすさ 普

つくりやすさ 易

製作時の工夫

- ・袋に入れるものを変える。(乾電池, びんのふた, くぎなど)
- ・袋に入れるものの重さを変える。
- ・つりざおの長さを変える。
- ・つりざおの材料を変える。(木の枝, 丸めた新聞紙など)
- ・糸の長さを変える。
- ・ビニタイで袋をしばる。
- ・磁石の種類を変える。

遊び方の工夫

- ・時間内にたくさんつるゲームをする。
- ・一度にたくさんつるゲームをする。
- ・魚の大きさや重さによって点数をつけて, 得点を競う。

予想される子どもの気付き

- ・磁石にくっつくものと, くっつかないものがあるよ。
- ・魚がたくさんつれる強い磁石と, そうでない磁石があるよ。
- ・磁石にはいろいろな形があるよ。
- ・ビニタイで袋をしばったら, 磁石がビニタイにくっついたよ。
- ・魚が重すぎると, すぐ落ちちゃうよ。
- ・つりざおや糸を長くすると, なかなかつれないよ。

製作時間の目安 15分

参考文献

- 1) 佐藤和代, 『かんたん! 手づくり工作・おもちゃ大全集』, ナツメ社, 2007年, p.55